

首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市

テクニカルショー ヨコハマ2026

第47回 工業技術見本市

会
期

2026年
2月4日(水)～2月6日(金)
10:00～17:00

会
場

パシフィコ横浜
展示ホール A・B・C

共同出展企業 募集のご案内

ものづくりマッチング in SAPPORO実行委員会のSAPPORO
ブースで共同出展すると**3つの特典**があります！

SAPPOROブースで共同出展すると

出展料が無料！

スタンダードブース（基礎小間設備付）1小間分の
出展料220,000円を当実行委員会が全額負担

造作費等を助成！

オプションで造作・電気工事を希望される場合、
50,000円を上限として当実行委員会が一部助成

札幌圏企業としてPR！

当実行委員会から共同出展することで、
札幌圏のものづくり企業として、**一体かつ効果的なPR**

SAPPOROブース 共同出展者募集の詳細

申込み
9/25〆切

「テクニカルショウヨコハマ」は、首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市として、過去46回開催の歴史を持ちます。

会期中には、約800社・団体の出展と17,000人を超える来場が見込まれます。

「ものづくりマッチングin SAPPORO実行委員会」（札幌市・北洋銀行で構成。本書中「当実行委員会」）では、「テクニカルショウヨコハマ2026」への出展支援を行い、札幌圏ものづくり企業の販路拡大をサポートいたします。

展示会概要

名 称	テクニカルショウヨコハマ2026（第47回工業技術見本市）	
テーマ	時代を開く新たな技術	
会 期	2026年2月4日（水）～2月6日（金）10：00～17：00 ※出展者PRページ掲載期間：2026年1月13日（火）～2月27日（金）	
会 場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C（13,300㎡） （横浜市西区みなとみらい1-1-1）	
開催規模	800社・団体 640小間（予定）	
主 催	（公財）神奈川産業振興センター、（一社）横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市	
U R L	https://www.tech-yokohama.jp/	

共同出展のメリット

「ものづくりマッチング in SAPPORO実行委員会」で共同出展いただける場合、当実行委員会から以下の費用を助成させていただきます。

①出展料 **220,000円**

※スタンダードブース（基礎小間設備付ブース）**1小間分の全額。**

出展料は、当実行委員会から主催事務局へ直接支払います。

②造作費・電気工事費・電気料の合計 **上限 50,000円**

※造作費等は、各出展企業さまから主催事務局へお支払いいただいた後、

合計で50,000円を上限に当実行委員会より助成します。

その他、出展する製品等の搬入搬出費・運搬費、参加人員の出張費・滞在費等は各出展企業さま自身でのご負担となります。

SAPPOROブース 出展募集要項

募集対象	さっぽろ連携中枢都市圏(※)に本社(登記上の本店所在地)のある ものづくり企業 ※札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、 新篠津村、南幌町、長沼町の12市町村内	
対象分野	ものづくり企業（食品製造業を除く） 例) 金属機械加工、板金加工、金属造形、表面处理・塗装、樹脂・ゴム成形加工、 ガラス・セラミック・新素材加工、金型・治工具、工作機械装置、歯車・バネ等、 産業用装置・ロボット、電気、電子機器 など	
募集企業数	8社	※出展希望企業が募集数を上回る場合、抽選にて決定します。 ※原則、初めて出展される企業さまを優先させていただきます。
申込方法	①札幌市公式ホームページ（二次元コード又は下記URL）にて、 申込書をダウンロードしてください。 https://www.city.sapporo.jp/keizai/seizo/shien/monomachi2022.html  ②申込書に記載の参加規約を全て確認・同意の上、下記問い合わせ先の 当実行委員会アドレスまでご提出ください。	
申込締切	2025年9月25日（木）	
キャンセル料	出展申込後のキャンセルは、原則お受けいたしかねます。 やむを得ない事情等により、2025年11月1日（土）以降にキャンセルされる 場合は、出展料金の100%をキャンセル料としてお支払いいただきます。	
その他	出展期間中ならびに期間前後の自社ブース及び製品の保持管理、原状復帰等は各 出展企業さま自身で行っていただきます。当実行委員会では、ブース及び 製品の管理責任、商談やお取引の責任は負いかねます。	
出展形態		
ブース規模	1 小間（間口3m×奥行3m×高さ2.7m） ※次ページ参照	
出展形態	「ものづくりマッチングin SAPPORO実行委員会」がブースを確保し、出 展企業が共同出展者として1小間ずつ出展します。	
出展ゾーン	「加工技術」または「機器・装置・製品・ロボット」 （いずれかの一括申込みを予定。小間割りは主催者に一任されます）	
PRページ	各出展企業さまのPRページが用意されます。 ※次ページ参照	



【問い合わせ・申込先】

ものづくりマッチングin SAPPORO実行委員会（札幌市・北洋銀行）

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市経済観光局 産業振興課 担当：木村・川岸・大西

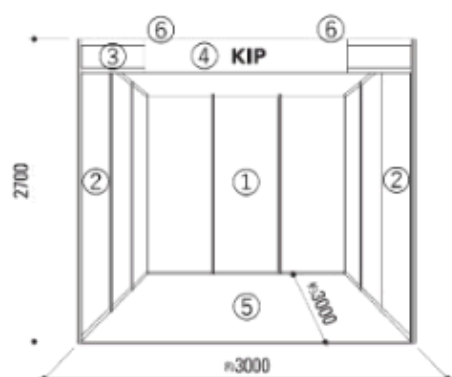
TEL：011-211-2392

E-mail: monodukuri@city.sapporo.jp

7.リアル展示小間の仕様

(1) スタンダードブース(基礎小間設備付き)

1小間の規格：間口3m(芯々2.97m)×奥行3m(芯々2.97m)×高さ2.7m



スタンダードブースには次の基礎小間設備が付きます。

- ①バックパネル
- ②サイドパネル(2面)

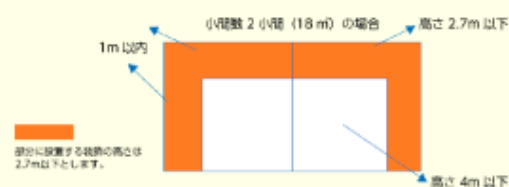
注：ただし、角小間の場合、通路側のサイドパネルは設置しません。

- ③バラペット(高さ0.3m)
- ④社名板 1枚/1小間
- ⑤カーペット(統一色)
- ⑥蛍光灯(バラペットの裏に設置) 2灯/1小間

注1：バックパネル、サイドパネル、バラペットはシステムパネル（ベニアパネルに白色ビニールコーティング仕上げ+アルミポール）使用します。

注2：システムパネルへの釘の打ち付け等の加工はできません。

(3) セットバック規定（スタンダードブース、スペースブース共通）



隣接する他社小間との良好な視界を保つため、以下の基準で高さ制限をいたします。

装飾・表示（看板、照明器具、アーチ等）の高さは床面より、4m以下といたします。

ただし、隣接する出展者との境界線から1m以内に設置する装飾の高さは、2.7m以下といたします。

なお、通路に面する境界線にはセットバック規定を設けません。

注：バルーンを設置する場合は、事前に主催者事務局へご連絡ください。

会場（パシフィコ横浜）の規制により高さ、大きさ等の制限をさせていただくことがあります。

8.出展者PRページ〈公式HP内〉の仕様

▶リアル展示の出展者と出展者PRページ〈公式HP内〉のみの出展者共通。

出展者PRページ〈公式HP内〉の特徴

下記⑧、⑨の閲覧者情報が取得できます。

- ①キャッチコピー
- ②会社名および会社ロゴ
- ③所在地、TEL
- ④会社URL
- ⑤出展のみどころ
- ⑥技術・製品・サービス等の画像、写真と説明文（5点まで）
- ⑦動画（3点まで）
- ⑧資料ダウンロード（5点まで）
- ⑨お問い合わせボタン

注1:出展者PRページ〈公式HP内〉へのご入力方法については、出展確定後ご案内します。

注2:コンテンツの内容は出展者の責任と経費で作成していただきます。主催者は出展者から提出されたコンテンツの内容を出展者PRページ〈公式HP内〉に掲載します。